

日本語の理解度申請

別紙

年 月 日

じゅこうしゃしめい ざいりゆう きさい とお きにゆう こくせき
受講者氏名(在留カードの記載の通りにご記入ください) 国籍

--	--

ぎのうこうしゅう とくべつきょういく じゅこう い か しつもん かいとう ねが
技能講習および特別教育などを受講するにあたり以下の質問に回答をお願いします。

じゅこうしゃ にほんご りかいりよく あ つ
①受講者の日本語の理解力について、当てはまるもの1つに○を付けてください。

	こうしゅう つか ないよう にほんご わ 講習で使われるテキストの内容が日本語のまま分かる
	せんもんようご ふ が な こうしゅう つか 専門用語に振り仮名(ルビ)があれば、講習で使われるテキスト ないよう わ の内容が分かる
	せんもんようご かいせつ ほじょきょうざい にほんご こうぎ わ 専門用語を解説する補助教材があれば、日本語の講義でも分かる
	せんもんようご ぼこくごなど せつめい う にほんご こうぎ 専門用語について、母国語等で説明を受ければ、日本語の講義でも わ 分かる
	ぼこくごなど つうやくしゃ にほんご こうぎ わ 母国語等の通訳者がいないと、日本語の講義は分からない

じゅこうしゃ にほんごのうりょく さんこう しかく か
②受講者の日本語能力の参考となる資格などを書いてください。

たと にほんごのうりょくしけん にんてい
(例えば: 「日本語能力試験でN4に認定された」など)

--

いじょう かいとう そうい
以上の回答に相違ありません。

じぎょうしゃしめい こじんじゅこう ぼあい じゅこうしゃしめい
事業者署名(個人受講の場合は受講者氏名)

せん した どうろくきょうしゅうきかん つか なに か
この線より下は登録教習機関が使いますので、何も書かないでください。

受講者の日本語の理解力を踏まえた措置 京都教習所 実施管理者
講習種目:

- 通常(日本語)コース受講。(□ルビ付き教本提供)
- 外国語教材(専門用語集、補助教材、試験問題等)を併用し通常コースを受講。
- 外国語教材及び通訳者 _____ 語が必要、外国人向けコースを受講。
- その他 (_____)